

## Birdman、Osaka Metro、アドインテ、3社協業により IoT自動販売機『AIICO（アイコ）』を活用したマーケティング支援事業を Osaka Metro駅構内にて開始



株式会社Birdman（本社：東京都渋谷区、代表取締役 伊達晃洋、以下「Birdman」）は、大阪市高速電気軌道株式会社（本社：大阪市西区、代表取締役社長 河井英明、以下「Osaka Metro」）と株式会社アドインテ（京都府京都市、代表取締役 十河慎治、以下「アドインテ」）の3社が協業し、サイネージ型IoT自動販売機「AIICO（アイコ）」を活用したマーケティング支援事業を、2024年5月29日（水曜日）よりOsaka Metro駅構内にて順次開始いたします。設置場所として、Osaka Metro堺筋線 天下茶屋駅に2台、Osaka Metro谷町線 文の里駅、出戸駅、八尾南駅に各1台の計5台となります。

IoT自動販売機「AIICO（アイコ）」設置を通じた3社協業による相互利益の創出を掲げ、各メーカー企業様には、製品販売・プロモーションの新エリアとして、「AIICO（アイコ）」をご活用いただいたマーケティング活動を支援させていただきます。

### 【協業における各社事業ビジョン】

協業する各社の事業を通じた価値提供の内容は以下となります。

【Birdman】サイネージ型IoT自動販売機に実装するクリエイティブを提供します。

【Osaka Metro】自社資産を有効活用した各メーカー企業様、Osaka Metro利用者様へ新価値提供を行います。

【アドインテ】IoT自動販売機「AIICO（アイコ）」の運用と、マーケティング情報を蓄積の上、プロモーションを実施検討するメーカー企業様へのマーケティング支援を行います。

### 【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社Birdman 広報担当：滝口

電話：03-6865-1320 E-mail：[birdman-info@birdman.tokyo](mailto:birdman-info@birdman.tokyo)

**【IoT自動販売機「AIICO（アイコ）」について】**

IoT自動販売機「AIICO（アイコ）」は商品告知からサンプル配布、マーケティングまでをワンストップで行えるサイネージ型IoT自動販売機。サイネージでは画像や映像を流すことができ、商品の告知だけでなく広告媒体としても活躍。またサンプル配布機能では配布実績やユーザー情報もファーストパーティーデータとして蓄積するため、配布数日後の購買意欲が高まるタイミングでキャンペーン情報のDMを送るなど効果的なアプローチも可能となります。

告知～サンプル配布～配布後のダイレクトマーケティングまで一気通貫でDX化、CRM活動を強力に支援するマーケティングツールとしてコスメ、飲食料品、日用品など多種多様なジャンルでの利用を想定しています。

**【企業情報】****◆株式会社Birdman**

所在地：東京都渋谷区松濤1丁目5番3号 オクシビル

代表者：代表取締役社長 伊達晃洋

資本金：398,554千円（2024年3月31日現在）

事業内容：コンサルティング、戦略立案、企画、開発、ブランディング、デザイン、PR、スタートアップ投資、アクセラレータープログラム、エンターテインメント

WEBサイト：<https://birdman.tokyo/>

**◆大阪市高速電気軌道株式会社**

所在地：大阪市西区九条南1丁目12番62号

代表者：代表取締役社長 河井英明

資本金：2,500億円

事業内容：大阪市内を中心とする地下鉄と大阪南港地区で新交通システム・ニュートラムの運営、マーケティング事業、都市開発事業

WEBサイト：<https://www.osakametro.co.jp/>

**◆株式会社アドインテ**

所在地：京都府京都市下京区新町通四条下る四条町347-1CUBE西烏丸7F

代表者：代表取締役 十河慎治

資本金：1億円

事業内容：流通小売DX支援、リテールメディア開発・運用、O2O・OMOマーケティング

WEBサイト：<https://adinte.co.jp/>

## 株式会社Birdman会社概要

既成概念を打ち破るクリエイティブとビジネスソリューション、それらを実現するテクノロジーを駆使し、ビジネスを変革するアイデアを実装していきます。ブランディング、事業・プロダクト・アプリケーションの開発から、それらを成功させるためのファイナンス、広告まで。私たちはコンサルティング会社・広告会社・PR会社など縦割りで進めていたビジネスを一気通貫し、企業や社会の挑戦に伴走します。

また、2021年よりコロナ禍で試行錯誤の続くエンターテインメント業界をアップデートするべく、新進気鋭のアーティストやクリエイターと連携しながら新しいエンタメの形を創出する「エンターテインメント・トランスフォーメーション事業」を新設。